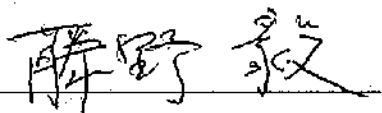


# 会 議 録

会議の名称	令和7年度第3回伊奈町環境審議会	
開催日時	令和8年2月6日(金) 9:30~11:15	
開催場所	伊奈町役場 3階 全員協議会室	
議長(委員長・会長)氏名	藤野 毅	
出席者(委員)氏名	藤野、新木、関山、相良、中村、牛島、川田、田井	
欠席者(委員)氏名	宮澤、園部	
事務局(庶務担当)	澤田、北村、川田、斎藤、戸井田、木村	
会 議 事 項	1 議 題	
	1 開 会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 第4次伊奈町地球温暖化対策実行計画(事務事業編) 【改訂版】(最終案)について (2) 第3次伊奈町環境基本計画実施報告書の報告内容に ついて (3) 新たなごみの分別について 4 その他 5 閉 会	
議事の経過	別紙のとおり	傍聴者数 0名
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次第</li> <li>・ 第4次伊奈町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)【改訂版】(最終案)</li> <li>・ 第4次伊奈町地球温暖化対策実行計画(事務事業編)【改訂版】修正事項一覧</li> <li>・ 第3次伊奈町環境基本計画実施報告書(案)</li> <li>・ 新たなごみの分別について</li> <li>・ 伊奈町生活排水処理基本計画(案)</li> </ul>	
<p>議事の内容・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和8年3月23日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;"> <p>議長(委員長・会長)の署名</p> <p>議長に代わる者の署名 (議長が欠けたときのみ)</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		

## 議事の経過

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議事  <b>(1) 第4次伊奈町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）【改訂版】（最終案）</b>について            （事務局から説明）</p>
副会長	40 ページの廃プラスチック焼却量の見直し等プラスチックについて記載があるが、プラスチックの処理について準備と実行をしっかりと実施していただければと思う。
会長	修正事項一覧には、前回の審議会の意見を基に修正した部分と、事務局で独自に変更した部分があるかと思うが、それぞれどの番号にあたるか。
事務局（町）	修正事項一覧の8番、27 ページ図3-1の注釈が審議会からの修正である。
会長	<p>27 ページの温室効果ガス排出量削減目標を46%から国の目標に合わせて50%とした部分が大きな変更点かと思う。目標値を独自に変更したわけではなく、国の方針に合わせて変更いただいたと思うため異論はない。</p> <p>30 ページの再生可能エネルギー導入の部分で、修正前の「蓄電池を導入することで災害時のレジリエンスの強化を図る」から「蓄電池の導入を検討する」という表現に修正されている。修正前は導入することが計画に入る解釈であったが、修正後は導入するか考えるという表現に変更になっており、曖昧かと思う。ご説明願いたい。</p>
事務局（町）	前回の素案では、災害時の避難所をイメージしたものであったが、今回の最終案では広義な意味で「町の施設や町有地に太陽光設備の設置について検討する」という表現に変更した。各課にヒアリングした結果、太陽光発電設備の導入については予定がないとのことだったため、「検討する」という表現に変更した。前向きな表現に変更するよう検討する。
会長	<p>他の取組内容は「目指す」や「推進する」、「徹底する」であるため、「検討する」という曖昧な表現は、はっきりする表現へ変更いただきたい。</p> <p><b>(2) 第3次伊奈町環境基本計画実施報告書の報告内容</b>について            （事務局から説明）</p>

副会長	4 ページの「各指標の評価（総括）」で「○、△、×」の表記があるが、達成率を上げる、活動が活発化するということに役立てるために、△や×がついているものは原因が何か、どうしたらよいか、ということも含めて報告書に記載いただきたい。
事務局（町）	4 ページの評価を受けて、各課でどのように取り組むのかという内容を含めて検討していただくような報告内容にしたい。また、まだ案の段階であるため、内容について精査していきたい。
会長	第4次伊奈町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）【改訂版】の目標は令和12（2030）年度までにとあるが、第3次伊奈町環境基本計画の目標は、報告書（案）5 ページ目で「令和11年度までに目指す方向性」となっており、時期が1年前倒しになっている理由は何か。
事務局（町）	第4次伊奈町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）【改訂版】と第3次伊奈町環境基本計画は策定年度が1年間異なる。 第3次伊奈町環境基本計画は令和16年度までの計画だが、各指標の中間目標として令和11年度を設定している。令和11年度に、令和16年度までの目標を見直し、再設定する予定である。
会長	計画目標期間が令和16年度なので、令和16年度の最終目標を立てたうえで中間目標が設定されるものかと思うが、中間目標の設定の後に最終目標を設定するということでよろしいか。 策定後5年で見直しと書いてあるので、計画目標値は10年後の数値を設定するものではないか。
副会長	目指すのは令和11年度だが、計画自体の最終目標年度は令和16年度である。 地球温暖化対策は国の方針で令和12年度までを計画期間としているが、環境基本計画は10年ごとに策定しているので、1年ずれるのはしょうがない。
会長	これは10年間の計画なので、10年後の目標数字があって、それで策定後5年で見直しと書いてあるので、10年後の数値は設定されているということよろしいか。
事務局（町）	目標値は、見直しをする令和11年度までを設定している。
会長	目標値について、例えば保存樹林面積は現状維持ということだと思うが、イベント来場者数は非常に細かい数値である。おおよそ20万人を目指すとか、その方が分かりやすいのではないかと思った。 アライグマの捕獲数も具体的にはなかなか難しいと思う。それで○、×と評価し、努力するのも難しく気の毒な気がする。 ただ、5 ページ目にあるように、主な取組とその目指す方向性で課題を洗い出してどう改善するか、が書かれることは、よい報告書になるのではないかと

委員	<p>いか。</p> <p>5 ページ目の「関連する事業名」と、それに付随する「担当課」が明示されて整理されると、大変見やすくなる。</p> <p>令和 7 年度の主な取組、令和 11 年までに目指す方向性が一覧で見られるようになる、もしこういう活動をしたという町の方々の意見があったときに担当課に紐付けられると思う。</p> <p>ただ、担当課もいくつか一緒になってやる場合に、担当課はどこか、となるので、明確に担当課と書けるのか、「主に」と位置付けるのかということところは、確認いただきたい。</p>
事務局（町）	<p>例えば 4 ページのイベント来場者数は複数の課が担当なので、分かりやすい表記にする。</p>
会長	<p>2 ページ目の現状と課題で、「農地の保全」で「農業従事者の後継者問題の善後策を検討し、遊休農地の発生を防止することが求められます。」については、日本全体で大変な状況であり、この課題の認識はいいとして、農地の面積は増やしていきながら、農地の集積・集約化の面積を増やしていくということではよろしいか。施策 2 として、どのような取組をしたかという。</p>
事務局（町）	<p>農地の集積・集約というのが、耕作しやすいように土地を集め、集約というのは 1 人の農家さんが耕作しやすいように点でバラバラだったところを集めるといったもの。農地が増えるというより、耕作しやすい農地が増え、耕作しやすいように農家に集めるとというのがこの事業の内容である。今まで荒れていた土地が改善されるということのアグリ推進課と農業委員会が実施している。</p>
委員	<p>令和 11 年度目標は、アグリ推進課の農業マスタープランで 100 ヘクタールという記述がある。それに向かって、遊休農地と耕作しやすいように、令和 5 年度までに農地中間管理事業が既に 80 ヘクタールほどになっている。あと 20 ヘクタールほど、小針新宿・内宿地区が農地中間管理事業を進めている。ただ、個人でやっているため、うちの地区でも 6 割ほどは入っているが、まだ 4 割ほどの方は意思を示さない。できれば目標は、100 ヘクタールに近づける。</p> <p>農地の保全の活用については、地区において指定されない遊休農地もあるが、農地を集約・集積し、まとまった土地にして広大な農地を確保していきたい。</p>
委員	<p>農地とは田んぼのことで、畑は集約しないのか。</p>
事務局（町）	<p>いな穂街道を見ると田んぼが広がっており、繋がっている。しかし、畑は畑地が一段となっていてずっと繋がっているところはなく、集約するのは難しい。</p> <p>農地の集積・集約は、田んぼの方はしやすい。伊奈町の中だと、畑は集積・集約するのが難しい。また、畑は耕作するものが畑ごとに別れるため、集</p>

<p>会長</p>	<p>積・集約するという意味では田んぼの方がしやすい。</p> <p>豊かな自然と共生するまち、とは、どこか1ヶ所で大規模にあればいい、というよりは、いろんな場所に点在している方が。何で見るかによるが、例えば自然の生態系や、点在している方がよいという見方もある。住民からすると、ある場所にしか自然がないというのもどうかと思ったりもする。</p> <p>集約化する部分を整理した方が活性化に繋がるということである。</p>
<p>副会長</p>	<p>本日の資料は6ページまでだが、環境基本計画の基本目標は1から4まである。基本目標2以降は、このような形で報告するということでよろしいか。</p> <p>施策ごとに具体的な内容になると、他の内容も個々に議論しないといけない。</p> <p>他の施策も、今回の報告書のようなやり方でやるという案で、基本目標1だけを示したということではよろしいか。</p>
<p>事務局（町）</p>	<p>今回示しているのは最初の例として記載しているため、来年度報告する際は全ての施策と指標について報告する。</p>
<p>副会長</p>	<p>いくつかそういう意味では提案したいことがある。</p>
<p>事務局（町）</p>	<p>今回示している報告書は、来年度報告させていただくにあたり、ブラッシュアップし、どのような内容にしたらよいのかということで、ご意見を頂戴したい。</p>
<p>会長</p>	<p>どこの行政も環境基本計画は策定している。今日示されたのは、報告書のあり方の一部であり、次回以降に全体像の資料を作成し審議するというところでよろしいか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。</p> <p>副会長がおっしゃった、個別のというのはどの部分か。</p>
<p>副会長</p>	<p>公害防止対策の推進で、河川の水質のところだが、目標の位置についてこのような書き方になると、いろいろな意見があると思う。</p>
<p>事務局（町）</p>	<p>今回見ていただきたいのは、例えば5ページの表の部分にある、関連する事業名や担当が目指す方向性、ここを新たに検討した。先ほどのように、課題を入れたらいいのではないかと、という話があれば、そこを変えさせていただく。</p> <p>PDCA サイクルに基づきプラン（目標値）を定め、プランに基づき5ページの主な取組を実施し、チェック・アクションに関しては目指す方向性の中に入れようと思っていたが、それでは足りないので、チェック・アクションとして課題を入れて報告したいと考えている。</p>
<p>副会長</p>	<p>それでもよろしいと思う。</p>

事務局（町）	<p>また次の会議までにお気付きの点があればご意見いただきたい。</p> <p><b>（3）新たなごみの分別について</b> （事務局から説明）</p>
委員	<p>6 ごみ処理施設の受け入れ時間について。 共働き世帯が多い中で、広域後の受付時間が変わると、相談やごみの受け入れの時間帯の問題が出てくるのではないかと。</p> <p>また、夜間に仕事をしている人等は前日に集積所へごみを出す人が結構多い。ごみ収集の人も、区のほうも、ごみ収集の対応に苦慮している。また、ごみ袋が透明又は半透明の袋でいいというのは経済的には皆さん助かっていると思う。ただ、可燃ごみの収集日に白い袋で出されると中身が見えづらいため、分別せずにごみを出す人がいる。みんなが透明の袋を使えばいいが、そうではないからいろいろな苦情が出る。収集員の方は、収集時にごみ袋を持った時に、分別されているかどうかすぐ分かるそうだ。</p> <p>可燃ごみだけでも有料の袋・町指定の袋を使用している自治体は結構多い。なので、可燃物だけでも、と私は思っている。</p>
事務局（町）	<p>資料の 6 ごみ処理施設の受け入れ案は、粗大ごみの受け入れ時間である。収集時間は 8 時半から 17 時 15 分までの間なので、現状の時間とそこまで差異はないと想定している。</p> <p>また、この時間だと働いている方で粗大ごみ受け入れが難しいということもあるので、川口市では予約制をとっている。事前に粗大ごみのチケットを購入し、捨てたい物に貼り、自宅前や集積所の隣等に置いておくと、組合の職員や市町村職員が回収しに行くという例もある。そのようなものも組合と上尾市と協議しているところである。受け入れ時間が短くなる分、何かしらのものがないと難しいかと思うので、検討している状況である。</p> <p>また、ごみ袋の有料化、指定袋についてはいろいろなやり方はあるが、市町村で値段を決めてごみ袋を作るパターンと、市町村が規格を定めて事業者で作成してもらい各店舗で販売する指定袋制度がある。こちらに関しては住民負担も大きいところではあるが、今後の広域化において重要な部分なので、町内では検討を進めている。指定袋・有料化は重要な課題であり、住民の影響も大きいので、何か情報提供できる際には環境審議会でも協議したいと考えている。</p>
委員	<p>袋を有料にするというのは今まで無料だったことからするとステップがあると思うが、ごみを出せば町は何でも持って行ってくれる、と感じている。</p> <p>自分たちで集積所を管理しなくても町が管理してくれると勘違いしている。集積所の管理はあなたたちだ、と再三改善をしてもまだそこまで徹底しないというのが現状である。ごみ袋が有料になるというのが当たり前になるのだろうが、切り替えは大変だと思う。</p>
事務局（町）	<p>住民の方が、ごみに関してはどうしても行政がやるものという認識が強い</p>

	<p>中で、自分ごとにしていくことがかなり重要なところではある。内部からは少しずつ変えている中で、どのようにやっていけば変わるのかも含めて、いろいろな手法を検討しながら進めたいと思っている。 ごみ袋の有料化・指定袋も重要な部分なので、また改めて検討をお願いしたい。</p>
委員	<p>事業ごみと一般ごみの分け方で、なぜ伊奈町は多いのかと考えているが、事業ごみが多いというのはどのように計算しているのか。 一般ごみとして出した中に事業ごみも入っているが、その事業ごみを計算して、事業ごみとして数字を計上しているのか、これは事業ごみである、と出した分だけ、事業ごみとして集約しているのか。</p>
事務局（町）	<p>家庭ごみは町が委託した業者が、町が委託金を払って収集しているので、委託業者で受け入れたもののみである。クリーンセンターで受け入れる際に、家庭ごみとして搬入のデータが残る。 事業系ごみは許可業者が複数あり、許可業者が事業者から依頼を受けて回収するので、クリーンセンターで受け入れる際には事業系ごみか一般ごみかの区別は一目瞭然で分かるようになっている。 事業系ごみと一般ごみで搬入データが分かれているので、明確に分かれています。</p>
委員	<p>明確に分かれているのが上尾市より多いということか。</p>
事務局（町）	<p>許可業者から入ってくるごみの量が、上尾市の方が少ないということである。</p>
委員	<p>上尾市と伊奈町だと、伊奈町の方が商工会としては2～3人でやっている会社が多い。しかも自宅でやっているところが結構あるので、一般ごみで出しているのかな、と考えた。 自宅で事業活動している人に対して、一般ごみと事業ごみで分別する啓発活動はしていたか。</p>
事務局（町）	<p>事業系ごみは集積所には出せないで、例えば集積所に出されたごみで明らかに事業系ごみと分かれば、町でごみを持って行って事業者へ指導をし、許可業者に依頼するかクリーンセンターに搬入するよう案内している。</p>
会長	<p>最後のページのスケジュールで、分別統一案の決定とホームページの公開が令和7年度と記載してあるが、今日決めるわけにもいかないで、令和8年度まで続くということよろしいか。</p>
事務局（町）	<p>令和8年度の予定である。 こちらのスケジュールは今日決めるわけではなく、住民の方の意見も伺いながら決めていくことを想定している。</p>
会長	<p>「分別統一案」というのは、資料4 新たなごみ分別案か。</p>

事務局（町）	そうである。一番分かりやすいのは4 新たなごみ分別案の「現行のごみ分別区分」と「新たなごみ分別区分（素案）」と書いてあるページである。
会長	統一案の「統一」というのは、上尾市との統一か。
事務局（町）	上尾市と分別を統一するので、上尾市も同じような表記を考えている。
会長	剪定枝に関して、収益がないとか費用がかかるということで従来通りだが、処理する機材を補助する等、有効に活用できる考えもあるのではないか。
事務局（町）	家庭ごみに関しては、ほかのごみが混ざっていることや分別の日を増やすことによる住民の負担が増えることから難しい。 上尾市と伊奈町と組合で相談している中だが、例えば事業活動を伴う選定枝に関しては、それだけを集めて、中で集めたものを民間事業者に委託して渡す、という手法もなくはないのか。 今、埼玉県ของサーキュラーエコノミー推進会で循環型社会というものもあるので、要望も出している。
委員	プラスチックの分別のページで、プラスチック製品の例にハンガーと記載があるが、新たなごみ分別案（可燃ごみ）のページにもハンガーがある。 要は、金属がついていたらプラスチック製品には該当せず、可燃ごみということか。
事務局（町）	金属がついているものは資源にできないので、これは再資源化しないものである。
委員	プラスチックと可燃ごみのページに同じハンガーのイラストが掲載してあるのはなぜか。
事務局（町）	プラスチック製品の例として記載しているが、周知する際には分かりやすいものにしたいと考えている。
事務局（町）	4 その他 ・生活排水処理基本計画について ・今後の計画改訂スケジュールについて  5 閉会

以上